

年月日	18	03	12	ページ	07	NO.	
-----	----	----	----	-----	----	-----	--

資金調達で先行投資

トラスコ中山が株主総会

トラスコ中山の中山哲也社長は株主総会（9日）で、2017年8月に実施した100億円の銀行借入れに言及し「再度の資金調達の計画がある」と明らかにした。前年まで「無借金経営」を続けてきたが、物流や情報システムを中心に「先を見据えた投資が必要」と資金調達し、先行投資に振り向ける。

中山社長は17年12月期の各利益が、積極的な設備投資などのため



中山社長
株主からの質問に答える中山社長

れ、「投資がかさんでいる。（配当性向を）収益が戻ったらもう一度考えたい」と説明した。17年12月期は、配当性向が25%台だった。

同株主総会は東京都内と大阪府内の2会場で開催、計1790人（前回比327人増）が参加。両会場から12人（前回は20人）が質問し、所要時間は2時間55分だった。